



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース

No.139 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：崎濱智子（医療法人琉心会 勝山病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2 階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

目次

- ・研修報告.....p2
- ・新入会員紹介.....p2～3
- ・トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）.....p3～4
- ・各部会からのお知らせ.....p 5～6
- ・理事会議事録.....p7～10

< 休 載 >

- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・自主勉強会報告
- ・実習生受入報告
- ・ゆたしく うにげ～さびら

研修報告

第 72 回公益社団法人医療ソーシャルワーカー協会全国大会(大分大会)」参加の報告

大浜第一病院・地域医療連携センター医療福祉課 山本祐太

2024 年 6 月 15 日(土)～6 月 16 日(日)に行われました上記学会へ現地参加・演題発表をして参りました。

初日は第一分科会「ソーシャルワーク実践」において、「退院支援における MSW の危機介入の意義と効果～医療スタッフへの不信感をもつ家族の危機を捉えて～」という演題で発表を行いました。座長や質問者の方から日々の実践について、お褒めの言葉を頂きました。他の演題発表は透析中のターミナル患者への支援や地域を基盤に置いたソーシャルワーク実践など大変学びになる内容であり、当院での実践でも参考にしていきたいと思えます。

体験ブースでは、アルコール依存患者支援団体が主体のアルコールパッチテストコーナーやアルコール、アルコール依存に関する講座が開かれていたため参加しました。当院へもアルコール使用量が適正でない患者様が多く入院されてきますので、参加したことで基礎的な知識を身につける事が出来たと思えます。その後第二分科会に参加し、主に「身寄りのない患者様」についての演題を聴講しました。地域によって取り組みが様々にあり、私自身も支援に困ることが多いため参考にできる大変貴重な発表でした。

二日目はシンポジウムに参加し、「次世代に医療ソーシャルワーカーのスピリッツを伝える教育のあり方」を聴講しました。業務マネジメントをされる役職者の方々の視点でのお話でしたが、中堅ソーシャルワーカーとして上司の補佐や職場へより貢献できるよう意識が高められる内容でした。今回の学びを活かし、今後も患者家族から選ばれるような支援をしていけるよう業務に励んでいきたいと思えます。

新入会員紹介

沖縄協同病院 地域連携課 長濱宗太

こんにちは。沖縄協同病院で相談員をしております。病院へ勤務してまだ日は浅いですが毎日忙しい中、先輩方からアドバイスいただいて仕事をしています。

病棟担当相談員として患者様とのかかわりの中で改めて考えさせられることもあり、悩むことも多々あります。日々の業務の中、1 日1日を大事にして経験を積んでいけたらと思えます。

また、他職種の間わりの中でも様々な意見もあり自分の知識不足を痛感しています。
MSW 協会へ入会し皆様からのアドバイス、そして研修等に参加し日々学び、経験を積んでい
きたいと思います。
今後、皆様とも連携を取らせていただくこともあるかと思ひます。
その際にはよろしくお願ひいたします。

トピックス

特別障害者手当とは

琉球新報 福祉の窓 2024年6月22日掲載済
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 宮平麻里奈

質問: 役所の窓口で障害者手帳の申請をした際に、特別障害者手当についても申請するよう案内されました。この特別障害者手当とは、どのような人が対象なのでしょうひか? また手続きの内容や窓口などについても教えてくださひ。

回答: 「特別障害者手当」とは、障がい者の福祉の向上を目的とした国の制度です。その内容は、精神や身体に重度の障がいを有し、日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上、かつ在宅で生活している方が対象となっています。従って、生活介護を提供する障がい者支援施設等に入所されている方や病院・診療所に継続して3か月以上入院されている方は対象外となります。

また、常時特別の介護を必要とする障がいとは、障害者手帳1、2級程度、または療育手帳A程度の障がい重複している状態、もしくはこれらと同等の疾病・精神障がいがある状態が目安となっています。支給される手当の額は全国一律となっており、原則年4回(2月、5月、8月、11月)、3か月分がまとめて支給されます。ただし所得制限が設けられており、本人の前年度所得が一定額を超える場合、または配偶者や扶養義務者の前年度所得額が一定以上の場合には支給されません。

申請に必要な書類には、医師の診断書(指定書式)、戸籍謄本、世帯全員の住民票の写し、住民税課税証明書、年金証書の写しなどがあります。申請後に審査があり、認定までには1か月程度かかります。相談の窓口はお住いの市町村を管轄する福祉事務所となりますので、事前にお問ひ合わせの上、訪問されることをお勧めいたします。

「手術後の転院、入院の基準は」

琉球新報 福祉の窓 2024年7月6日掲載済
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 安慶名真樹

質問

80代の父が大腿骨の骨折で手術をしました。今後リハビリ病院への転院の可能性もありますが、希望しても転院対象外だったり、転院できてもリハビリの時間が短くなると聞きました。何か入院の基準があるのでしょうか。

答え

お父さまが大腿骨を骨折され、さぞ不安なことと思います。リハビリが長期になると判断された場合、回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期リハ）へ転院を案内されることもあると思います。

回復期リハは、身体機能改善や日常生活動作の獲得を目的に集中的にリハビリを提供します。リハビリによる機能回復を測る数値基準や、在宅復帰の割合など、細かな病棟基準が定められており、運用するには全ての基準を満たす必要があります。そのため、体調が安定しリハビリが効果的に行える状態かどうか、また改善が十分見込めるかなどを各病院で確認し、入院可否や入院期間が判断されています。

リハビリ提供時間は通常1日9単位（3時間）を上限に提供されますが、2024年度診療報酬改定により大腿骨骨折に対しては、骨折または術後から通算して60日以上になると6単位（2時間）が上限になります。リハビリ提供時間は各病院の人員体制にもよるため、お問い合わせ下さい。

診療報酬改定により回復期リハの入院期間は年々短縮傾向にあり、その分早期に介護保険制度のリハビリへ移行していく現状があります。退院後スムーズに介護保険制度が活用できるよう、入院中早期に介護保険の申請を案内されることもあります。詳しくは病院のソーシャルワーカーへお問い合わせ下さい。

各部会からのお知らせ

【 研修部 】

研修部たより

■ 自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者: おおむね実務経験3年以下
日時	調整中(開催決定次第、各病院へ FAX・グループ LINE でお知らせします)
参加方法	事前に下記までお問合せください
内容	自主勉強会
問い合わせ	博愛病院 永井(098-889-4830)

■ 自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2024年9月10日(火)19:00～ ZOOM
参加方法	事前に下記までお問い合わせください
内容	事例検討
備考	奇数月の第二火曜日開催
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-850-7955)

■ 自主勉強会・めだかの放課後「事例研究について学ぶ～実践を理論的に見る～」

対象	会員のみ
日時	調整中
参加方法	事前申込
備考	開催日決定次第、協会ホームページ「研究案内」で案内
問い合わせ	大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

■年間研修

対象	対象者: おおむね実務経験 3 年以下
日時	2024年9月7日(土) 13:30 受付
参加方法	事前申込(各病院へ FAX・公式 LINE でお知らせします)
内容	「専門職こそ悩むもの～立ち止まりながらススム、ソーシャルワーク～ 講師: 琉球大学病院 金城隆展先生
問い合わせ	とよみ生協病院 玉那覇(098-850-7955)

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリア from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、

会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!

掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください！

【 社会活動部 】

『第 11 回 県民健康フェア 2024』が今年も開催されます。

■日時: 2024 年 9 月 15 日(日) 12:00～16:00

■場所: 沖縄コンベンションセンター展示棟

■主催: 沖縄県医療保健連合(なごみ会・17 団体)

ホームページ: <https://www.kenkou-island.or.jp/event/kenminnkenkou2024/>

多くの来場者へ「医療ソーシャルワーカー」や「医療福祉」について楽しくお伝えができ、社会的認知につながる機会でもあります。

会員の皆様のご参画ご協力をよろしくお願いいたします。

理事会議事録

6月理事会報

2024年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年6月17日(月)19:00~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】安慶名真樹副会長、秦克之事務局長(司会)、長原野、大城将平(書記)、大嶺洋、

玉那覇夏汀、オブザーバー:樋口美智子、兼濱愛里

【オンライン参加】 當銘由香副会長、高江洲アヤ子、池間俊、嘉手納泉

【委任者】新垣哲治会長、伊禮智則、宮城郁美、奥平藤也、高澤信哉

<各部報告・協議事項>

【研修部】以下の報告を受けました

□研修部活動報告

(1)年間研修

① 初任者向け研修 担当:玉那覇、安慶名

9月7日(土)「専門職こそ悩むもの~立ち止まりながらススム、ソーシャルワーク~」

講師:琉球大学病院 金城隆展先生

場所:とよみ生協病院 3階とよみホール

② 全体研修 担当:池間

日にち未定 テーマ 記録について(仮)

オンライン開催検討中

(2)自主活動支援

① めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

7月24日(水)19時~20時30分 発表者:古見(大浜第二病院)

問い合わせ先:沖縄国際大学/樋口、大浜第一病院/嘉手納

② めだかのホームルーム 担当:兼濱 Zoom 開催

2024年度 第1回 5月21日(火) 事例発表:兼濱 参加:6人

次回 第2回 7月 9日(火) 事例発表:山本(大浜第一病院)

③ めだかの学校 担当:永井・玉那覇

2024年度 第1回 4月12日(火)テーマ「アルコール依存症の治療について」

発表者:永井 (ハートライフ病院) 参加:8人

第2回 6月15日(土) メディケアハウス経塚施設見学 申し込み 15名

新人 MSW 交流会 担当:玉那覇、兼濱

7月6日(土)14時受付 14時30分～16時30分 @ハートライフ病院

内容:県協会の紹介(組織体制、デザイン事業、会員数等)、研修部の今年度研修予定の案内、めだかの学校の案内、自己紹介&座談会(先輩 MSW 交えて)

(3)九州協議会関連事業 担当:池間、香村

6月15日 全国大会(大分)開催 池間さんがオンデマンドで視聴予定

〔広報部〕以下の報告を受けました

MSW ニュース No.138(7・8月号)編集:小橋川(牧港中央病院)

協会公式 LINE 加入者数:152名(前月比+5名)

協会公式 HP 閲覧数:2030件(前月:+766件)

HP レイアウトについて:近日管理業者と打ち合わせ予定

〔社会活動部〕以下の報告を受けました

SW 学会・福祉公開セミナー 報告

令和7年開催:未定 開催方法:未定

福祉の窓

6月22日(土)掲載 担当病院 大浜第一病院 原稿締切 6月19日(水) 宮平

7月20日(土)掲載 担当病院 大浜第二病院 原稿締切 7月16日(火)

なごみ会主催県民健康フェア

第1回実行員会 令和6年6月3日(月) 當銘(大浜第一病院)

日時:9/15(日) 12時～16時

場所:コンベンションセンター

〔事務局〕以下の報告を受けました

入退会報告

入会届: 0人

所属先変更: 0人

退会届: 0人

<その他 報告協議事項>

沖縄県入退院支援連携デザイン事業

(1)「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得」の普及啓発

1)「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得」の漫画・動画の普及啓発

・一般住民等説明会:伊江村 住民課 内諾あり

(2)入退院支援連携やその他在宅医療・介護連携の推進に資する研修等の実施

1)市町村・関係職種・医療機関等へのアンケート・ヒヤリング調査、「身寄り問題」ガイドライン案作成

・アンケート:回答数は現時点で在宅サービス系は140、行政は47

2)多職種研修:1回

・講師:魚沼市社会福祉協議会 地域福祉課

□子どもの居場所学生ボランティアセンター登録メンターについて意見交換を行いました

□多職種連携ケアマネジメント基盤強化促進事業・地域支援事業等市町村支援アドバイザー一事業の事前打ち合わせ 7/14 19:00～ 安慶名副会長参加。

※次回理事会 2024年7月16日(火)19:00～

司会:新垣 書記:宮城 連絡高江洲

議事録署名人 新垣 哲治

7月理事会報

2024年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年7月16日(月)19:00～20:00

場所:中頭病院

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30～

【出席者】當銘由香副会長、安慶真樹名副会長、秦克之事務局長(司会)、伊禮智則、高江洲アヤ子(連絡)、香村真範、長原野、奥平藤也、池間俊、大城将平、大嶺洋、宮城郁美(書記)、玉那覇夏汀、オブザーバー:樋口美智子、高澤信哉、嘉手納泉也、兼濱愛里

【委任者】新垣哲治会長、

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました

□研修部活動報告

① めだかの学校

7月6日(土)14時30分～16時30分 @ハートライフ病院 9名参加

内容:県協会の紹介(組織体制、デザイン事業、会員数等)、研修部の今年度研修予定の案内、めだかの学校の案内、自己紹介&座談会(先輩MSW交えて)

② めだかのホームルーム

7月 9日(火) 事例発表:山本(大浜第一病院) 6名参加

〔広報部〕 以下の報告を受け意見交換を行いました

MSW ニュース:No.139(9・10月号) 担当 勝山病院/崎濱

公式 LINE 登録者数:161名(前月比+8名)

公式ホームページ閲覧数:1536件(前月比-494)

公式ホームページへの動画掲載について(見積もり)

〔社会活動部〕 以下の報告を受け意見交換を行いました

福祉の窓 7/20 掲載:7/16 原稿×切 大浜第二病院

8/17 掲載:8/13 原稿×切 沖縄協同病院

なごみ会健康県民フェア 実行委員会:未定 備品数(椅子、机、クロス)確認中

〔事務局〕 以下の報告を受けました

入退会報告

入会届: 0人

所属先変更: 0人

退会届: 1人

<その他 報告協議事項> 以下の報告を受け意見交換を行いました

沖縄県入退院支援連携デザイン事業

沖縄県リハビリ職種協会アドバイザー事業:安慶名副会長より報告。

市町村向け多職種専門職研修会(9/22)予定。

※次回理事会 2024年8月19日(火)19:00~

司会:當銘 書記:高江洲 連絡:伊禮

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

今年の夏は全国的な猛暑、連日ニュースで熱中症が話題となっていました。みなさまにとっては暑さに負けず夏を満喫できましたでしょうか？夢中になると体調の変化に気づきにくいこともあると思います。季節の変わり目、睡眠と栄養をとって、夏の運動不足を解消できるように、まずはストレッチから始めて少し運動してみようか、健康診断を前に・・・三日坊主にならないようにと考えています。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services